

# 平成30年度 第1回「弁当の日」

伊是名村立伊是名小学校  
平成30年4月25日発行  
発行：保健室(棚原志歩)

伊是名幼稚園、小学校、中学校合同で始めた「弁当の日」も、スタートして5年目になりました。

将来、「島立ち」をしていく伊是名の子どもたちの「食の自立」を目指し、今年度も伊是名幼稚園、小学校、中学校では「弁当の日」に取り組んでまいりたいと思います。

今年度、小学校では「弁当の日」を各学期1回ずつ予定しております。児童の発達段階に応じて、各学年の取り組み目標や各回のテーマを立てておりますが、こちらはあくまで参考程度に、子どもたちの「できることから」「楽しんで」挑戦することを大切に、食への興味・関心を高めていければと思います。

また、「弁当の日」の第1目標は、「買い出しから調理、片づけまでを子どもたちが自分ですること」ですが、幼稚園、小学校の子どもたちにはまだまだ保護者の方の助けが必要です。またお弁当作りを通して、今一度我が子の成長や親子のふれあいが増えたらなと思っています。朝のお忙しい時間帯に恐れ入りますが、子どもたちの「できた！」が一つでも増えるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

1. 実施日：平成30年5月2日（水）※春の遠足の日です

2. 今回のテーマ「春の遠足 お楽しみ弁当」

## 3. 各学年の取り組み目標

幼稚園、小学1・2年生：①家族と一緒に献立を考える

②家族と一緒に食材の買い物をする

小学3・4年生：①家族と一緒に献立を考える

②調理のお手伝いをし、弁当箱につめる

小学5・6年生：①自分でお米を研ぎ、炊く

②栄養バランス(赤・黄・緑)のよい献立を考え、家族と一緒に調理し、弁当を作る



## 4. 取り組みにあたっての注意点

(1) できることから挑戦する！

(2) 人と比べない！（自分で作ったお弁当は、たった一つの最高のお弁当です♪）

(3) 先生たちも自分で手作りに挑戦します！お楽しみに♪



【参考資料】

竹下和男先生「弁当の日 応援プロジェクト」ホームページより抜粋



## 子どもが作る「弁当の日」とは?



2001年、香川県の小学校で竹下和男校長（当時）が始めた「弁当の日」。子どもが自分でお弁当を作って学校に持ってくるという取り組みです。何を作るかを決めることも、買い出しも、調理も、弁当箱に詰めるのも、片付けも、子どもがします。親も先生も、その出来具合を批評も評価もしないという約束です。

この取り組みを通じ、子どもたちは感謝の心を知り、自己肯定感が育まれています。失敗の中から多くを学び、生きる力を身に付けています。

大人たちは見守る大切さを知り、子どもの成長を通じて子育てが楽しいと思えるようになっていきます。家族団らんが増え、家庭に笑顔があふれるようになっていきます。

そんな好循環が「弁当の日」を通じて全国に広がりはじめています。2015年4月現在、「弁当の日」実施校は全国で1700校を超えるまでになりました。